

宇都宮市立陽南小学校第6学年児童質問紙調査

★傾向

○良好なもの ●課題が見られるもの

○「自分には、よいところがあると思いますか」の肯定回答の割合が、87.6%であり、全国の肯定割合76.1%を11.5ポイント上回っている。また「友達に伝えたいことをうまく伝えることができますか」の肯定回答の割合は、83.2%で全国の肯定割合を8.4ポイント上回っている。さらに、「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか」の肯定回答は96.7%と非常に高く、全国の肯定回答を5ポイント上回っている。これらのことから、本校6年児童は、自己肯定感が高く、自分も他人も大切にしながら生活していると言える。

○「学校に行くのは楽しいと思いますか」の肯定回答の割合が、91.0%であり、全国の肯定割合を4.4ポイント上回っている。また、「学校のきまりを守っていますか」の肯定回答の割合が、96.6%と高く、全国の肯定割合を6.1ポイント上回っている。さらに、「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか」の肯定回答が93.3%であり、全国の肯定回答を6.8ポイント上回っている。これらのことから、本校の6年生のほとんどの児童は、規則を守り、友達を協力しながら、楽しく学校生活を送っていると考えられる。

○「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」では、1時間以上勉強している児童が76.3%であり、全国の62%を14.3ポイント上回っている。「2時間以上勉強する」児童の割合は全国より12.4ポイント少ないものの、「30分より少ない」児童の割合も3.4%と少ない。これらのことから、本校6年児童は、1時間以上の家庭学習の習慣が身に付いていると考えられる。

●「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲームをする時間は除く)」では、3時間以上視聴すると回答した割合が48.3%と高く全国の割合を10.3%上回っている。また、テレビゲームについても3時間以上行っている割合が22.5%と全国を5.5ポイント上回っている。家庭とも連携をして、テレビやゲーム以外の放課後の過ごし方を提唱していきたい。

●「学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか」では、「10分より少ない」児童の割合が44.9%と高く、全国を9.7ポイント上回っている。特に、読書をほとんどしない児童への声掛けを、日々意識して行っていきたい。